

安来市スポーツ協会だより

第 13 号

令和 4 年 12 月 20 日発行

ごあいさつ



安来市スポーツ協会
会長 伊藤 徹

平素から、安来市スポーツ協会の活動につきまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年の「協会だより」でも触れましたが、未だにコロナ禍は収束せず、安来市内においては各地区の体育大会が一部を除き中止とせざるを得なくなるなど、引き続き大きな影響が及んでいます。この夏

から秋にかけて多数の感染者数が生じた第7波がやっと終わったなと思っていたところ、あまり間を置かず第8波が始まっています。

しかし、「withコロナ」ということで、昨年までのように社会活動が止まることなく、感染対策に留意しながら各種の経済活動やスポーツイベント、観光交流などは、コロナ禍以前に近い形で実施されつつあります。油断は禁物ですが、市民の皆さんも各競技ごとに確立された感染防止のためのノウハウに従ってスポーツに積極的に参加され、体を動かし健康増進につなげていただければと思っています。

さて、11月20日からサッカーの世界カップ カタール大会が始まり、ご承知のとおり、日本は予選リーグで強豪ドイツとスペインに逆転勝利を収めて決勝トーナメント進出を決め、日本中が大変盛り上りました。しかしながら、続く決勝トーナメントでは、1回戦でクロアチアにPK戦の末、敗れてしまい、私は日本がベスト4以上に進出すると勝手にワクワクしていましたので、大変悔しい思いをしました。

とは言え、やはり世界的なスポーツイベントは素晴らしいですね。昨年の東京オリンピック・パラリンピックも良かったですが、満員の観客での試合だと雰囲気は違います。米大リーグの大谷選手の影響が大きいように、きっとワールドカップを見た多くの子供たちがサッカーを始めるきっかけになるのではないかと思います。

スポーツの発展にとって草の根的な活動は大変重要です。その一方で、誰もが憧れるトッププレイヤーの存在も同じくらい重要だと思います。競技は問いませんので、一人でも多く素晴らしいプレイヤーが安来から育ち、それぞれの競技の裾野が広がっていくことを願っていますし、関係者一同、それに向けて努力していかねればと改めて思いました。

これから、令和7年度にはインターハイが中国地方、令和12年度には国民スポーツ大会・全国障がい者スポー

ツ大会が島根県を会場として開催されます。インターハイではフェンシング、国民スポーツ大会ではフェンシング、バレーボール、テニスが安来市の会場となります(バレーボールとテニスは松江市と共催)。一人でも多くの選手が安来から参加できると信じています。

お話す順番が前後してしまいましたが、今年7月1日に、従来の「安来市体育協会」から「安来市スポーツ協会」に名称変更しています。

「スポーツ」は競技として行うものだけではなく、広く健康維持・増進のための運動も含むものと近年理解されるようになってきました。また、国においてスポーツ基本法が制定、スポーツ庁が設置され、島根県体育協会が島根県スポーツ協会と名称変更されています。こうしたことなどを踏まえ、今回、名称変更を行いました。

まだまだ新名称に慣れない方も多いと思いますが、今後とも安来市スポーツ協会の活動にご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

安来市スポーツ協会役員 (令和4年度)

役職	氏名	
会長	伊藤 徹	安来市副市長
副会長	野坂 悦由	安来地区選出
副会長	山本 誠明	伯太地区選出
副会長	本山 禎彦	広瀬地区選出
理事長	森田 健平	競技部部長 安来市卓球連盟会長
副理事長	岩田 仁志	地域振興部部長 広瀬地区体育協会 会長 島根県スポーツ協会理事
副理事長	木戸 精一	少年育成部副部長 安来市スポーツ少年団本部長
理事	宮本 功二	指導者部部長 安来市スポーツ推進委員連 絡協議会会長 島根県スポーツ協会評議員
理事	永見 健	競技部副部長 安来市テニス協会会長
理事	江戸 宣史	競技部副部長 安来市剣道連盟会長
理事	金山喜次夫	競技部副部長 安来市グラウンドゴルフ協会会長
理事	永井 宏尚	競技部副部長 広瀬町フェンシング協会代表
理事	中尾 豊	競技部副部長 射撃部会長
理事	岡屋 榮六	地域振興部副部長 南地区体育協会会長
理事	猪子 進	地域振興部副部長 母里地区体育協会会長
理事	野坂 啓二	少年育成部部長 安来市スポーツ少年団本部長
理事	井上 進	少年育成部副部長 安来市スポーツ少年団本部長
理事	山本 明	学識経験者 (安来地区選出)
理事	柴田 勝司	学識経験者 (広瀬地区選出)
理事	岩佐 正仁	学識経験者 (伯太地区選出)
監事	澤田 光男	競技部選出 (バスケットボール部会長)
監事	近藤 佳人	地域振興部選出 (赤江地区体育協会会長)
特別顧問	田中 武夫	安来市長
参与	角 雅宏	特定非営利活動法人さくら総合スポーツクラブ 事務局長
事務局	宮田 玲	安来市スポーツ協会事務局 局長 (安来市スポーツ少年団本事務局)

受賞おめでとうございます

◆安来市体育協会功労者表彰

つるた はるひさ
鶴田 晴久 様

所属 安来市陸上競技協会
功績 昭和61年に日本陸連公認審判資格取得後、市内の陸上競技大会、県陸協主催の大会に審判員として積極的に参加され、各種大会に寄与された。平成24年より審判部長に就任後、審判講習会の開催など市陸協の発展に深く貢献された。

ごとう たかお
後藤 尚男 様

所属 安来市グラウンドゴルフ協会
功績 平成16年伯太町グラウンドゴルフ協会発足以来、理事、事務局長としてグラウンドゴルフの普及振興に努め、各種大会に積極的に参加するなど生涯スポーツの振興に寄与された。

にゆうわ ひろゆき
生和 弘之 様

所属 安来市剣道連盟
功績 全国規模の大会出場や剣道の高段者である教士七段を取得後、地域での指導に努め数多くの剣士を育成、青少年の健全育成等に尽力し、剣道の普及発展に大きく寄与するなど、地域の指導者や子供たちの模範となった。

一方で、安来市剣道連盟や島根県剣道連盟の要職に就き、市及び県全体の剣道の振興に多大な貢献をされた。

◆安来市スポーツ少年団功労者表彰

とさき くみち
戸崎 国道 様

所属 セレジェイラ安来FC
功績 長年にわたり団活動でコーチ・監督として指導に従事し、多くの団員を育てた。

令和4年度安来市スポーツ協会において5名の功労者表彰、安来市スポーツ少年団においては、1名の皆様が表彰されました。
協会では、地域スポーツの普及又は競技力の向上等で本市スポーツの発展に大きく貢献された個人または団体を表彰しています。
今後も健康に留意され、さらに本市スポーツの発展にご尽力を賜りますようお願いいたします。

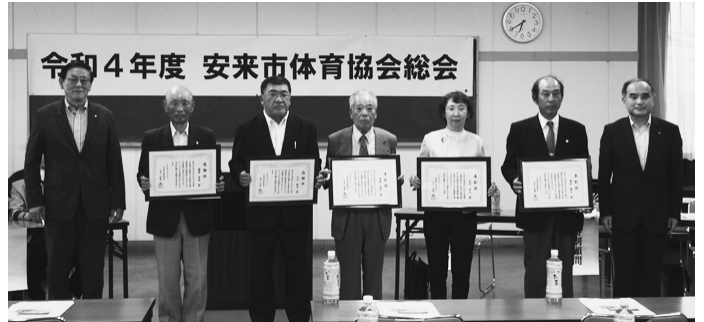
いしかわ たかお
石川 隆夫 様

所属 安来市体育協会役員
功績 平成23年安来市体育協会会長に就任後、長きにわたり協会運営及び本市のスポーツ振興に寄与された。

くにしげ みつよし
國重 光美 様

所属 安来市体育協会役員
功績 平成7年安来市体育協会地区体協会長として地域スポーツの活性化に取組み、平成21年からは安来市体育協会副会長に就任し、長きにわたり本市協会運営及び本市のスポーツ振興に寄与された。

受賞者の皆さん 安来市体育協会受賞



安来市スポーツ少年団受賞



安来市スポーツ少年団本部役員 (令和4年度)

役 職	氏 名	所 属
本 部 長	野坂 啓二	安来中央スポーツ少年団 (複合)
副 本 部 長	木戸 精一	安来剣道スポーツ少年団
	井上 進	島田スポーツ少年団 (野球)
	加藤 直子	市民生活部文化スポーツ振興課長
委 員	矢淵 友則	十神野球スポーツ少年団
	西村 陽介	広瀬町フェンシングクラブ
	石田 陽一	広瀬TC (テニス)
	谷口 広行	レイダース (バレーボール)
	金森 真一	布部クラブスポーツ少年団 (バレーボール)
	池田 靖司	セレジェイラ安来FC (サッカー)
	寺本 輝夫	安来市空手道スポーツ少年団
監 事	太田 真英	広瀬少年剣士会
	安藤 章倫	安来MBC (バスケット)

投稿・寄稿

やすぎランニングフェスティバル2022を開催して

安来市陸上競技協会 事務局長 矢田 敦子

安来の代表的なスポーツイベントであった「なかうみマラソン全国大会」が無くなってしまったことで、昨年安来市陸上競技協会で行った代替大会「やすぎランニングフェスティバル」をベースに新たなマラソン大会として『やすぎランニングフェスティバル2022』を10月23日、中海ふれあい公園にて開催しました。

本大会は安来市陸上競技協会、安来市スポーツ推進委員連絡協議会、NPO法人さくら総合スポーツクラブ、一般社団法人安来青年会議所、オブザーバーとして安来市文化スポーツ振興課とで結成された実行委員会メンバーにて計画運営を行いました。

なかうみマラソン全国大会ほどの大きな規模にはできないことや、新型コロナウイルス感染症の影響なども加味した結果、山陰両県在住者で上限300名での開催となりましたが、非常に多くの方にエントリーいただき最終的には当日217名のランナーの方々に各コースを完走していただくことができました。

第1回目の開催ということでエントリー方法やスタッフの対応等に多々不備があり大変申し訳なかったですが、参加された方々からは「次はこんな風にしてあるともっといいな」「走りやすくてとても楽しかった」「来年もまた参加したいです」などたくさんのご意見をいただきました。

また、子どもさんが大勢走られたことで保護者の方から「コロナの影響で色々なスポーツの大会が応援に行けなくて残念に思っていた。この大会で子どもが一生懸命走っている姿を応援できて嬉しかった。」という声を聞くこともできました。

来年以降の大会には皆様からいただいた意見を取り入れて、参加される方に積極的に参加していただけるようなやすぎランニングフェスティバルになるよう努めてまいります。



第19回子鹿杯争奪小学生卓球大会のご紹介

安来市卓球連盟事務局員 子鹿杯担当 鶴原 徹

令和4年10月30日に広瀬中央公園体育館に於いて第19回子鹿杯争奪小学生卓球大会を開催いたしました。この大会は、市町合併前に当時の広瀬町卓球連盟が「卓球競技の普及発展のためには幼少のころから卓球にふれあう場を提供することが有効である」との考えから始めたものです。

広瀬緑の戦国武将山中鹿助に因み小さな鹿之助達の競いの場との意味合いで子鹿杯と銘打って、平成16年に第1回大会を開催し、以来合併後も安来市卓球連盟の事業として毎年継続してきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により昨年と一昨年は中止としましたが、現在コロナ感染症への対応も少し緩和されてきたこともあり、今回3年ぶりに感染症対策を講じながら開催いたしました。

他の一般的な大会では団体戦と個人戦の2種目を行うことが多く、実力のある選手は団体戦メンバーとなり個人戦との両種目に出場し試合数も多くなりますが、卓球を始めたばかりの選手は個人戦しか出場できないことが多くトーナメント方式の大会であれば1回戦敗退ならそれで終わりとなってしまいます。

しかし、この子鹿杯卓球大会は種目を個人戦シングルスのみとし、参加選手全員ができるだけ多くの試合ができるようリーグ戦を主とした競技方法にしていますので、参加チームの皆さんからは実力に関係なくどの子もたくさん試合ができると大変好評をいただいております。

コロナ前は選手の家族の方々も応援に来場され、たくさん試合を見ることで大変よかったとお声もいただいております。

今回の大会参加者は例年より若干少なめでしたが、益田市や倉吉市などの遠方からのご参加もいただき山陰両県から小学生卓球クラブチーム13チーム・77名のご参加者をいただきました。試合の後半は空いたコートを利用して参加チームによる交流試合も行い、皆さんからは次回の大会も楽しみにしていますと大変うれしいお言葉もいただきました。

しかし、ひとつ残念なことに近年のこの大会は地元安来市の小学生の参加がほとんど無いことです。

当初は広瀬で熱心な卓球愛好者が運営する小学生卓球クラブの参加がありましたが、広瀬中学校卓球部廃部の影響もありこの小学生クラブもなくなりました。できれば、今後安来市で小学生が卓球にふれあえるような環境（スポーツ少年団等）ができることを期待したいと思います。



生涯スポーツ、ビーチボール

安来市ビーチボール協会代表 仲 佐 美穂子

現在活動をしている私達を少しでも紹介させていただきます。ビーチボールバレーと言えば皆さんもある程度は耳にされたり、実際に試合等を見られている方もいると思います。

そんなビーチボールバレーに私達は長くお付き合いして来ました。それが出来たのも、年齢は問わず誰とでも和気あいあいと出来るスポーツだからでしょう。時には真剣に勝負に拘ったりしながら、火曜日、木曜日に2時間程度、あわせて月に6回程の練習日を設けています。

何かに少しでも打ち込む、そんな時間が生活の中にあればとても新鮮かもしれません。仲間と共に汗を流し、泣いたり笑ったりしながら出来る。最高ですね!!

皆さん、足を運んでみて下さい。

心よりお待ちしております。

スイミングスクール安来

安来市水泳連盟事務局 松 本 典 子

スイミングスクール安来では、乳幼児からご年配の方まで幅広い世代にご利用いただいております。選手育成コースについては県大会上位入賞や中国大会、全国大会の県代表選手としても活躍しています。今年度は小学6年生男子1名が全国JOCジュニアオリンピック大会へ3年連続出場をしました。また国民体育大会（国民スポーツ大会）へ高校2年生女子1名が出場しました。来年春に行われる全国JOCジュニアオリンピック大会への出場も決まっています。今後も選手一人一人の可能性を引き出せるよう尽力してまいります。



第42回全日本バレーボール小学生大会

「乗り越え 進もう 想いは一つ!!」

安来レイダース監督 谷 口 広 行

8月9日から東京体育館を主会場として全国大会が開催され、島根県男子代表として8回目の出場をさせていただきました。今大会は、感染症拡大防止の観点から危機管理マニュアルによって健康チェックシートの提出、体温チェックなど様々な感染拡大防止対策を行うと同時に、マスク着用のため熱中症対策も万全を期さないといけない大会となりました。

大会1か月前は、新型コロナウイルス感染症の影響で、なかなか思うように練習に取組めない状況が続き不安を感じていましたが、大会が始まると子ども達は“ハッスル”し「善戦全焼」を合言葉に力を合わせて戦い抜き、ベスト16の成績を収めてくれました。大会を通して、一人ひとりがチームのために何ができるかを考え、戦い抜いたことは、子ども達にとって大きな財産になったのではないかと思います。

第42回の大会スローガン「乗り越え 進もう 想いは一つ!!」

この言葉を子ども達と一緒に胸に刻み、来年の大会スローガンも胸に刻めるよう活動していきたいと思えます。

コロナ禍で大会運営は本当に大変だったと思います。大会開催に向け、ご尽力いただいた大会関係者の皆様に感謝するとともに、全国大会出場に際し、ご協力いただきました地域の皆様に感謝したいと思います。

■ 8/10 【予選グループ11組】

安来レイダース 2-1 上山川（茨城県代表）

安来レイダース 2-1 紙屋排球男子（宮崎県代表）

■ 8/11 決勝トーナメント

安来レイダース 2-1 岡本ジュニア（神奈川県代表）

安来レイダース 1-2 山 王（京都府代表）



令和4年度の中学生の体育部活動等への取組

～中学校の部活動は変化の時を迎えます～

安来市中学校体育連盟会長 内田 和 男

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策をとりながら、6月上旬の安来市中学校総合体育大会をはじめとする各種大会を開催しました。今年度は市総体等の他、出雲地区ソフトテニス大会、県総体剣道大会、出雲地区駅伝競走大会、出雲地区新人卓球大会と4つの大きな大会も主管させていただきました。

安来市、安来市スポーツ協会、安来市教育委員会をはじめ、いろいろとご支援をいただき、無事に大会を開催することができ、感謝を申しあげるところです。

保護者の方には、観覧制限等をさせていただく中でも、熱く「声援」をしていただきましたことに、改めてお礼申し上げます。

以下、市総体の結果等をお知らせします（敬称略）。

■安来市総合体育大会（6/7～8）等の結果

(1)野球 優勝 広瀬中

(2)ソフトテニス

男子 団体 優勝 安来二中

個人 優勝 荒川・岩田（広）

女子 団体 優勝 広瀬中

個人 優勝 足達・西田（広）

(3)卓球

男子 団体 優勝 安来一中

個人 シングルス 優勝 西尾（三）

ダブルス 優勝 小笹・關山（一）

女子 団体 優勝 安来一中

個人 シングルス 優勝 櫛田（一）

ダブルス 優勝 川上・野坂（一）

(4)剣道

団体 優勝 安来一中A

個人 優勝 男子 吉岡（一） 女子 秦（一）

(5)バレーボール

男子 優勝 安来三中 女子 優勝 伯太中

(6)体操（6/8に松江市と合同で大会開催）

(7)陸上競技（6/14に松江市と合同で大会開催）



さて、来年度から島根県中学校体育連盟が主催する各種大会について、次のように変更があります。

① 令和5年度には、出雲部と石見部の中学生がそれぞれ集まって行っていた「出雲地区大会」「石見地区大会」が廃止されること。

② 市や町等の単位で行っていた県総合体育大会予選大会が順次統合されること。安来市は令和5～7年度は「安来ブロック」大会として行うが、令和8年度からは松江市と一緒に予選大会を「松江ブロック」大会として、行うようになること。

また、教職員の働き方改革等も鑑み、安来市教育委員会が示す「安来市部活動の在り方に関する方針」も見直しが図られ、部活動休養日の設定も明確化がなされようとしています。さらに、県や市で、「部活動の地域移行」や「各種スポーツクラブの中体連大会への参加」についても、検討が進められています。

大きな変化があるわけですが、スポーツを通し、いろいろな学びを生徒は得ることができます。大人の責任として、生徒の学びを止めることなく、心と体の両面から、安来の未来を切り拓く力を育みたいと考えております。

今後とも、安来市スポーツ協会の皆様、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大会結果

スポーツ協会・スポーツ少年団

●第18回安来市民親善グラウンド・ゴルフ大会

5月6日(金) 安来運動公園陸上競技場

[女性の部]

- 1位 北尾佐登子(社日)
- 2位 真野 和美(社日)
- 3位 青戸 智子(島田)

[男性の部]

- 1位 松田 淳夫(社日)
- 2位 藤原 昭春(広瀬)
- 3位 市川 颯(十神)

●令和4年度安来市ペタンク大会

5月21日(土) 夢ランドしらさぎ広場

- 1位 新十神チーム
- 2位 ゆりチーム
- 3位 経塚チーム
- 4位 いなほAチーム

●第36回安来市スポーツ協会秋季ゲートボール大会

10月16日(日) すぱーく広瀬屋内コート

- 1位 あかえチーム
- 2位 社日チーム
- 3位 えびすチーム



●第71回安来市駅伝競走大会

11月27日(日)

上山佐交流センター～広瀬中央交流センター

6区間 全13.8km

[一般1部(地区体協単位チーム)]

- 1位 荒島体協 49分51秒
- 2位 赤屋体協 50分56秒
- 3位 能義体協 52分20秒

[一般2部(その他一般チーム)]

- 1位 雲南消防陸上部 46分34秒
- 2位 比田走友会 48分46秒
- 3位 火の用心 53分25秒



広瀬町フェンシングクラブ

●第8回 全国小学生フェンシング選手権大会

9月3・4日(土・日)

三重県津市産業スポーツセンター「サオリーナ」

- 3・4年生男子フルーレ 椿 成 優勝
- 5・6年生男子サーブル 椿 流空 5位

●第33回中四国少年フェンシング大会

10月22・23日(土・日) 鳥取産業体育館

- 幼年フルーレ 山根麻由佳 2位
- 1・2年女子フルーレ 椿 望璃 3位
- 椿 ひかる 5位
- 1・2年男子フルーレ 松坂 陸央 7位
- 3・4年男子フルーレ 椿 成 優勝
- 山根 大輝 7位
- 5・6年女子フルーレ 安部 優里 2位
- 原田 夏光 3位
- 高橋 涼花 5位
- 5・6年男子フルーレ 西村 勇人 優勝
- 椿 流空 7位



バレーボール

●松江・安来地区小学生交流バレーボール大会

10月10日（月・祝）

安来市民体育館

- 1位 十神レインボー
- 2位 赤江レイダース
- 3位 島田クラブ



軟式野球

●2022年度春の安来市スポーツ少年団軟式野球大会

4月2・3日（土・日）

あらえっさスタジアム

- 1位 赤江ファイターズ
- 2位 広瀬スタッグス
- 3位 安来ゴールドスターズ・社日ドジョーズ

●第22回どじょっこカップ軟式野球大会

[新人の部] ※5年生以下

10月22・23日（土・日）

広瀬中央公園野球場・あらえっさスタジアム

- 1位 広瀬スタッグス・美保レジェンズ
- 2位 城西レッドスターズ・義方スポーツ少年団
- 3位 成実スポーツ少年団・玉湯ジャイアンツ

[選抜の部] ※6年生編成チーム

10月29・30日（土・日）

広瀬中央公園野球場・あらえっさスタジアム

- 1位 米子選抜
- 2位 ALL境港
- 3位 安来選抜・ALL UNNAN2022



剣道

●第21回どじょっこカップ剣道大会

11月19日（土） 情報科学高等学校 体育館

—団体戦—

[小学生の部]

- 1位 安来剣道スポーツ少年団A
- 2位 伯太剣道教室
- 3位 安来剣道スポーツ少年団B

[中学生の部]

- 1位 広瀬中学校
- 2位 第一中学校A
- 3位 第一中学校C



—個人戦—

[小学生低学年の部]

- 1位 吉岡 新（安来）
- 2位 石原 一真（伯太）
- 3位 柁瀬 良太（伯太）
- 田中 佑（安来）

[小学生高学年の部]

- 1位 岩佐 歩（安来）
- 2位 岩田 有馬（伯太）

[中学年の部]

- 1位 秦 幸太郎（一中）
- 2位 吉岡 祐（一中）
- 3位 藤井 航平（一中）
- 秦 千恵美（一中）

協会備品貸出事業

◆協会備品の貸出しを行っています。(無料)

※申請書は協会HP内にありますので、事務局(安来市民体育館内)に申請して下さい。(一覧)

	備品名	数量	セット内容			備品名	数量	セット内容
1	カローリング	2セット	1セット (ジェットローラー6個、ポイントゾーン)		5	体カテスト用具	2セット	一般用・小学生用
2	キンボール(大) 122cm	1セット	屋内専用	キンボール (カバー1、インナーボール2) ゼッケン (4枚×3色=12枚) スコアボード1 電動ブロー1、 ルール(DVD)	6	タグベルト	1セット	腰ベルト80本(大人使用時は2本連結) フラッグ 20×4色 (赤、青、黄、緑)
	キンボール(中) 102cm	1セット	屋外使用可能 低学年向け		7	シャッフルボード	1式	キュー2本、コート1 ディスク8枚(黒4、黄4)
	キンボール(小) 84cm	1セット	屋内練習用 幼児可		8	ボッチャ(体験版)	1セット	ボール13個(白1、赤6、青6) 審判道具(コンパス1、赤青表示板1) マニュアルブック1
3	グラウンド・ゴルフ	1セット	ゴール8、マット8、 旗(レッド8)、スティック24本、 ボール24個		9	ラダーゲッター	1式	本体2、得点板1 専用ボール:12個(黄6、青6)
4	ユニバーサルホッケー	1セット	スティック12本(白6本、黒6本) ゴール1組		10	ロードメジャー	1台	最大1kmまで測定可能

安来市健康推進会議 成人・産業保健部会よりお知らせ 「元気なうちから歯はいのち講座」について



安来市では、各事業所や地区において歯・口腔の健康に関する健康教室等を行い、8020運動を推進しています。今から歯周病に関する正しい知識と生活習慣について一緒に考えてみませんか?ぜひ、この講座を受講し、皆さんで歯の寿命をのばしましょう!!

※8020運動とは…80歳で20本以上の歯を残そう!という運動です。80歳で20本以上自分の歯が残っていれば、ほとんどの食べ物を噛み砕くことができ、食事に困らず健康でいられる割合が高いことがわかっています。

内容: 歯科衛生士によるお話です。

歯周病予防、たばこの話、ブラッシング指導 など

対象: 安来市内の事業所、各地区健康教室、保育施設等

日時: 都合のよい日で、日程調整をします。※要相談(30分~1時間程度)

料金: 無 料

※体協各競技部・地域振興部・スポーツ少年団ごとのお申し込みが可能です。

~あなたのお口はどうですか?~

お口のセルフチェック!

(むし歯や歯周病の症状)

- 冷たい物や熱い物が歯にしみる
- 歯ぐきが赤く腫れている
- 歯をみがくと出血する
- 歯がグラグラする
- 口臭が気になる
- 時々、歯が浮いたような感じがある
- 歯と歯の間に食べ物がよくはさまるなど……

「もっと早くから歯の健診や治療をしておけば良かった…」
4人に3人が後悔しています!!

(歯科医療に関する一般生活者意識調査より)

治療が必要になってからでは時間もお金もかかります。
痛くなくても定期的にかかりつけ歯医者さんへ行き、お口の状態を確認してもらいましょう。



【お問い合わせ・申し込み先】

安来市いきいき健康課

電話 23-3220 FAX 32-9230

編集後記

7月に体育協会からスポーツ協会に名称変更して初めての協会だよりとなりました。各加盟団体がコロナ禍の中、感染対策に努め、着実に活動している様子が伺えました。令和5年はコロナ禍が収束し、スポーツ協会の活動が活性化することを願っています。事務局長 宮田 玲

発行/安来市スポーツ協会事務局
〒692-0011 安来市安来町1337-1
(安来市民体育館内)
TEL 0854-23-1923
FAX 0854-23-1924
E-mail: taikyuu@yasugi-sports.com